



報道資料

内閣記者会・経済研究会クラブに資料配布

平成30年6月15日
内閣府地方創生推進室

「SDGs未来都市」等の選定について

本日、「SDGs未来都市」について、内閣総理大臣による選定証授与式が行われましたのでお知らせします。

また、合わせて「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」についても、下記のとおり選定しましたのでお知らせします。

記

SDGs未来都市：29都市 及び
自治体SDGsモデル事業：10事業

【担当・問合せ先】

内閣府地方創生推進室
(TEL：03-5510-2199 FAX：03-3591-8801)
担当：松下、大澤、友田

(添付資料)

- 別紙1 SDGs未来都市及び自治体SDGsモデル事業について
- 別紙2 SDGs未来都市及び自治体SDGsモデル事業 選定都市一覧
- 別紙3 選定された自治体SDGsモデル事業の概要

概要

中長期を見通した持続可能なまちづくりのため、地方創生に資する、地方自治体による持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けた取組を推進していくことが重要。

SDGs推進本部会合における安倍総理指示を踏まえ、地方創生分野における日本の「SDGsモデル」を構築していく。平成30年6月15日、公募の結果、自治体によるSDGsの達成に向けた優れた取組を提案する**29都市**を「**SDGs未来都市**」として選定。また、特に先導的な取組**10事業**を「**自治体SDGsモデル事業**」として選定。今後、これらの取組を支援するとともに、成功事例の普及展開等を行い、地方創生の深化につなげていく。

「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」における取組

SDGs未来都市(29)

①自治体のSDGs推進のための取組

②SDGs達成に向けた事業の実施

自治体SDGsモデル事業(10)

上限4千万円／都市 定額補助 上限2千万円
定率補助(1/2) 上限2千万円

①経済・社会・環境の三側面の統合的取組による**相乗効果**の創出

②**自律的好循環**の構築

③多様なステークホルダーとの**連携**

成功事例の普及展開

選定都市の成功事例を国内外へ情報発信

- ・**イベントの開催**
- ・**幅広い世代向けの普及啓発事業**等

2030年

持続可能なまちづくり

自治体SDGs推進関係省庁タスクフォースによる省庁横断的な支援

計画策定

- 選定都市の事業計画策定への支援
- 各省庁支援施策活用等の助言

事業実施

- 各省庁支援施策を選定都市に集中投入
- 取組状況フォローアップの評価基準作りへの参画



SDGs未来都市選定都市一覧

No.	提案者名	提案全体のタイトル
1	北海道	北海道価値を活かした広域SDGsモデルの構築
2	北海道札幌市	次世代の子どもたちが笑顔で暮らせる持続可能な都市・「環境首都・SAPPORO」
3	北海道ニセコ町	環境を生かし、資源、経済が循環する自治のまち「サステナブルタウンニセコ」の構築
4	北海道下川町	未来の人と自然へ繋ぐしもかわチャレンジ2030
5	宮城県東松島市	全世代グロウアップシティ東松島
6	秋田県仙北市	IoT・水素エネルギー利用基盤整備事業
7	山形県飯豊町	農村計画研究所の再興『2030年も「日本で最も美しい村」であり続けるために』
8	茨城県つくば市	つくばSDGs 未来都市先導プロジェクト
9	神奈川県	いのち輝く神奈川 持続可能な「スマイル100歳社会」の実現
10	神奈川県横浜市	SDGs未来都市・横浜 ～“連携”による「大都市モデル」創出～
11	神奈川県鎌倉市	持続可能な都市経営「SDGs 未来都市かまくら」の創造
12	富山県富山市	コンパクトシティ戦略による持続可能な付加価値創造都市の実現
13	石川県珠洲市	能登の先端“未来都市”への挑戦
14	石川県白山市	白山の恵みを次世代へ贈る「白山SDGs未来都市2030ビジョン」
15	長野県	学びと自治の力による「自立・分散型社会の形成」
16	静岡県静岡市	「世界に輝く静岡」の実現 静岡市5大構想×SDGs
17	静岡県浜松市	浜松が「五十年、八十年先の『世界』を富ます」
18	愛知県豊田市	みんながつながる ミライにつながるスマートシティ
19	三重県志摩市	持続可能な御食国の創生
20	大阪府堺市	「自由と自治の精神を礎に、誰もが健康で活躍する笑顔あふれるまち」
21	奈良県十津川村	持続可能な森林保全及び観光振興による十津川村SDGsモデル構想(仮称)
22	岡山県岡山市	誰もが健康で学び合い、生涯活躍するまちおかやまの推進
23	岡山県真庭市	地域エネルギー自給率100% 2030“SDGs”未来杜市真庭の実現 ～永続的に発展する農山村のモデルを目指して(私がわたしらしく生きるまち)～
24	広島県	SDGsの達成に向けて平和の活動を生み出す国際平和拠点ひろしまの取組を加速する ～マルチステイクホルダー・パートナーシップによるSDGsの取組の強化～
25	山口県宇部市	「人財が宝」みんなで作る宇部SDGs推進事業 ～「共存同栄・協同一致」の更なる進化～
26	徳島県上勝町	SDGsでSHLs(Sustainable Happy Lives)持続可能な幸福な生活
27	福岡県北九州市	北九州市SDGs未来都市
28	長崎県壱岐市	壱岐生き対話型社会「壱岐(粋)なSociety5.0」
29	熊本県小国町	地熱と森林の恵み、人とのつながりがもたらす持続可能なまちづくりを目指して

※都道府県・市区町村コード順

自治体SDGsモデル事業選定事業一覧

No	提案者名	モデル事業名
1	北海道ニセコ町	環境を生かし、資源、経済が循環する「サステナブルタウンニセコ」の構築
2	北海道下川町	SDGsパートナーシップによる良質な暮らし創造実践事業
3	神奈川県	SDGs社会的インパクト評価実証プロジェクト
4	神奈川県横浜市	“連携”による横浜型「大都市モデル」創出事業
5	神奈川県鎌倉市	持続可能な都市経営「SDGs 未来都市かまくら」の創造
6	富山県富山市	LRTネットワークと自立分散型エネルギーマネジメントの融合によるコンパクトシティの深化
7	岡山県真庭市	永続的発展に向けた地方分散モデル事業
8	福岡県北九州市	地域エネルギー一次世代モデル事業
9	長崎県壱岐市	Industry4.0を駆使したスマート6次産業化モデル構築事業
10	熊本県小国町	特色ある地域資源を活かした循環型の社会と産業づくり

※都道府県・市区町村コード順

選定されたSDGs未来都市

緑字：SDGs未来都市（自治体SDGsモデル事業含む）
 青字：SDGs未来都市
 ※道県が選定されている場合は道県全域を着色。



	都市名	提案タイトル
自治体SDGsモデル事業(含む)	北海道二セコ町	環境を生きし、資源、経済が循環する自治のまち「サステナブルタウン二セコ」の構築
	北海道下川町	未来の人と自然へ繋ぐしもかわチャレンジ2030
	神奈川県	いのち輝く神奈川 持続可能な「スマイル100歳社会」の実現
	神奈川県横浜市	SDGs未来都市・横浜 ～“連携”による「大都市モデル」創出～
	神奈川県鎌倉市	持続可能な都市経営「SDGs未来都市かまくら」の創造
	富山県富山市	コンパクトシティ戦略による持続可能な付加価値創造都市の実現
	岡山県真庭市	地域エネルギー自給率100% 2030“SDGs”未来都市真庭の実現～永続的に発展する農山村のモデルを目指して（私がわたしらしく生きるまち）～
	福岡県北九州市	北九州市SDGs未来都市
	長崎県壱岐市	壱岐活き対話型社会「壱岐（粋）なSociety5.0」
	熊本県小国町	地熱と森林の恵み、人とのつながりがもたらす持続可能なまちづくりを目指して
SDGs未来都市	北海道	北海道価値を活かした広域SDGsモデルの構築
	北海道札幌市	次世代の子どもたちが笑顔で暮らせる持続可能な都市・「環境首都・SAPP_RO」
	宮城県東松島市	全世代グロウアップシティ東松島
	秋田県仙北市	IoT・水素エネルギー利用基盤整備事業
	山形県飯豊町	農村計画研究所の再興『2030年も「日本で最も美しい村」であり続けるために』
	茨城県つくば市	つくばSDGs 未来都市先導プロジェクト
	石川県珠洲市	能登の先端“未来都市”への挑戦
	石川県白山市	白山の恵みを次世代へ贈る「白山SDGs未来都市2030ビジョン」
	長野県	学びと自治の力による「自立・分散型社会の形成」
	静岡県静岡市	「世界に輝く静岡」の実現 静岡市5大構想×SDGs
	静岡県浜松市	浜松が「五十年、八十年先の『世界』を富ます」
	愛知県豊田市	みんながつながる ミライにつながるスマートシティ
	三重県志摩市	持続可能な御食国の創生
	大阪府堺市	「自由と自治の精神を礎に、誰もが健康で活躍する笑顔あふれるまち」
	奈良県十津川村	持続可能な森林保全及び観光振興による十津川村SDGsモデル構想（仮称）
	岡山県岡山市	誰もが健康で学び合い、生涯活躍するまちおかやまの推進
	広島県	SDGsの達成に向けて平和の活動を生み出す国際平和拠点ひろしまの取組を加速する～マルチステイクホルダー・パートナーシップによるSDGsの取組の強化～
	山口県宇部市	「人財が宝」みんなであつくる宇部SDGs推進事業～「共存同栄・協同一致」の更なる進化～
	徳島県上勝町	SDGsでSHLs (Sustainable Happy Lives) 持続可能な幸福な生活

SDGsの理念を踏まえた「NISEKO生活・モデル地区形成事業」を通じて、地域経済の活性化に資する環境配慮型住宅群建設、人口増加に伴う住宅不足の解消、ヒートショックの予防とエネルギーコストの削減、地域運営組織などによる活発な自治活動などを進め、ニセコのブランド価値を高める。

<取組課題>
地域経済循環と「稼ぐ力」の強化

経済

観光産業

● 観光目的税の導入検討・実施

創業

● 創業支援・企業進出支援

インフラ

● 下水道等基礎インフラの整備



<取組課題>
安心して住み続けられる地域コミュニティの形成

社会

住まい

● 集合住宅建設時の固定資産税減免

交通

● ローカスマート交通の構築

市民参加

● 情報共有と住民参加のまちづくり



三側面をつなぐ統合的取組
NISEKO生活・モデル地区構築事業

<取組課題>
省エネ、再エネ導入の促進、資源循環

環境

地域エネルギー

● JRニセコ駅前への面的地域熱供給の導入

環境配慮

● 環境に配慮した個別・集合住宅の建設促進
● 環境配慮型象徴的新庁舎の建設

● 町の市街地に「NISEKO生活」を体現する生活空間である約9haのモデル地区を形成
● SDGsの理念を踏まえた、景観に配慮した高気密・高断熱住宅、多様な年齢・所得構成、活発な自治活動が担保されたモデル地区の形成を目指す



- ICTやIoTを活用した伐採・造林から加工流通林業のシームレス産業化、健康省エネ住宅の主流化、除雪体制や災害対応、森林バイオマスを中心とした再生可能エネルギーの利用拡大等の事業について、SDGsパートナーシップセンターを構築・活用し、各側面における相乗効果を発揮しながら推進する。

<取組課題>

人材育成と先端技術導入による
収益向上と地消地産の循環型経済

経済

循環型経済

人材確保、
生産性

- 林業の川上～川下のシームレス産業化
- 農産物の地域循環型流通
- 地域内経済循環を促すポイントシステム導入
- 多様な人材登用、生産効率向上に向けた先端技術導入実証



林業のシームレス産業化



一の橋バイオブレッジ

<取組課題>

森林バイオマスを中心とした脱炭素社会

脱炭素

ゼロエミッション

- 森林バイオマス利用拡大
- 一の橋バイオブレッジ脱炭素コミュニティ
- 省エネ家電レンタルシステム構築
- ゼロエミッションとエシカル消費促進

環境

三側面をつなぐ統合的取組

- ① 都市と地域のためのSDGsパートナーシップ拠点構築
- ② 一の橋集落における多様な地域人材登用による産業創出

<取組課題>

誰もが希望を持ちながら健康で
安心して暮らせる社会条件整備

社会

住まい

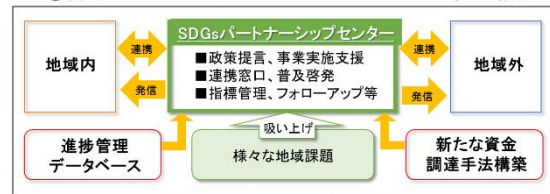
安心・安心

人材育成

- 居住環境計画、健康省エネ住宅の推進
- 医療介護福祉連携強化、子育て支援
- 除雪システム高効率化、レジリエンス強化
- 未来人材育成、町民参加推進

SDGsパートナーシップセンターにより内外の主体が連携し、地域課題の解決を目指す。

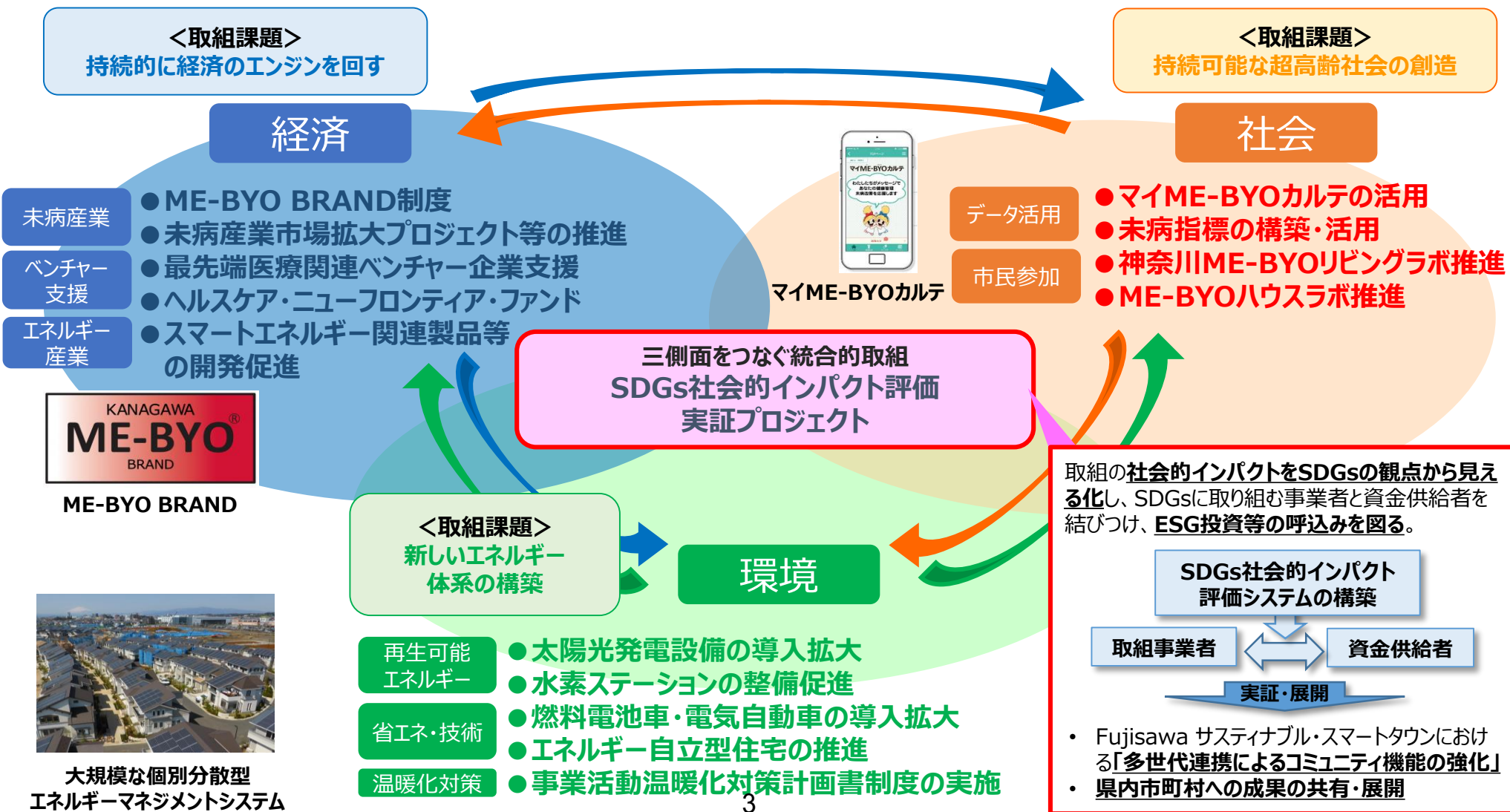
① 都市と地域のためのSDGsパートナーシップ拠点構築



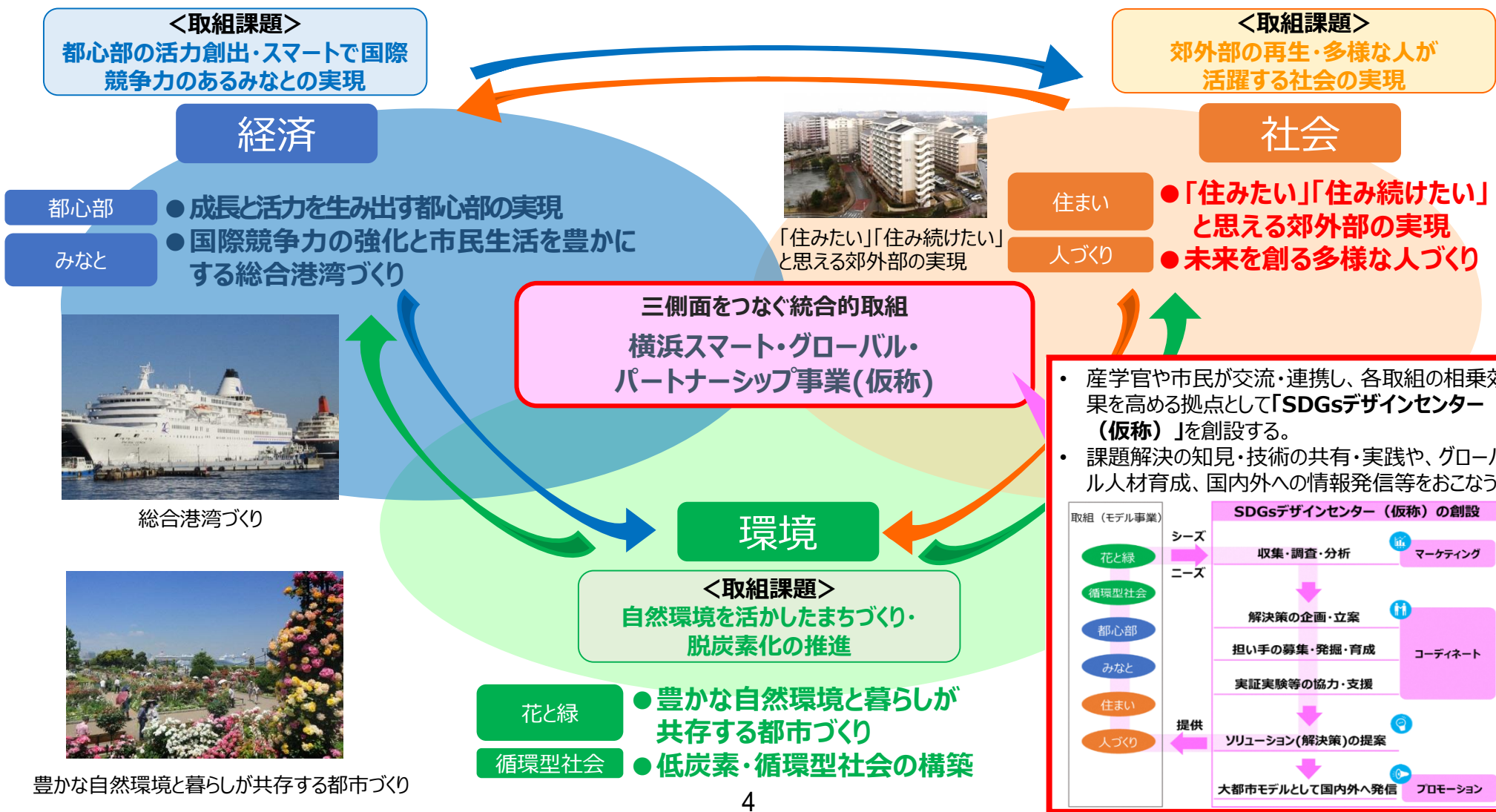
② 一の橋集落における多様な地域人材登用による産業創出



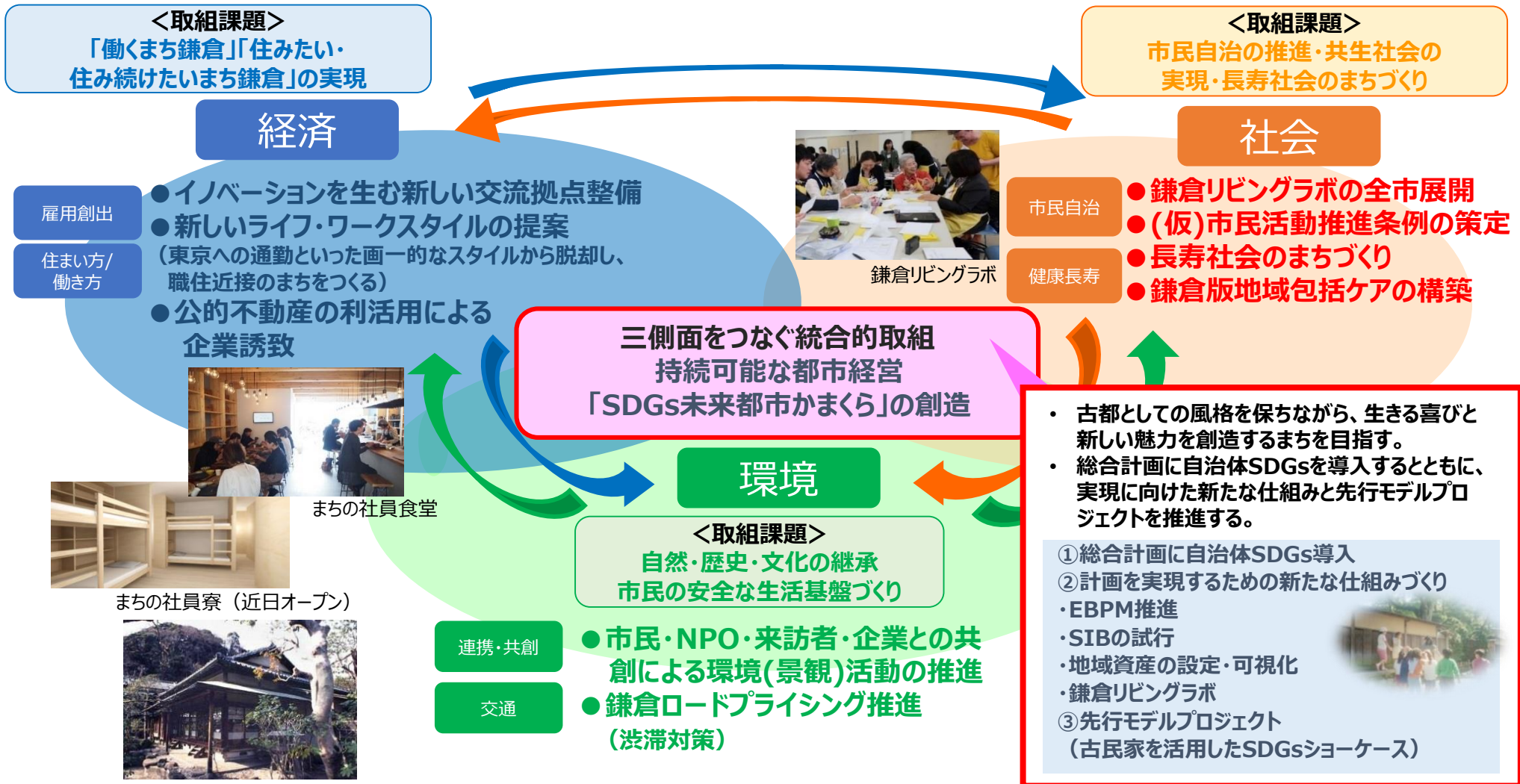
- 「いのち輝く神奈川」の実現を目指して、健康寿命の延伸に向けた未病産業の創出やデータヘルスの推進、新たなエネルギー体系の構築に向けたZEH、FCVの導入促進を進めるとともに、これらの取組への民間投資の促進に向けたSDGs社会的インパクト評価システムを構築し、モデル地区において実証事業を行う。



環境・社会・経済面の課題解決に向けたモデル事業の推進のため、横浜スマート・グローバル・パートナーシップ事業（仮称）を通じ、ステークホルダー間の交流を深化させ、取組間の連携を図り、住民・事業所などの「市民力」を最大限発揮できる仕組みを構築する。



- 市の総合計画について、SDGsの理念を掲げ、市民参画やEBPMにより改定する。実行に当たっては、計画の推進に寄与する取組リスト化や取組に対する特典還元により、実効性を担保する。また、先行モデルとして歴史的建造物を改修し、働く・交流・歴史と文化を継承する場として、情報発信する。



LRTネットワークと自立分散型エネルギー・ネットワークの融合によるコンパクトシティの深化

持続可能な地域公共交通網の形成や、自立分散型エネルギー・ネットワークとの融合を図ることにより、都市レジリエンスを強化し、コンパクトシティの深化・充実を目指す。さらに、コンパクトシティ戦略の推進による成果として拡大する高齢者等の外出・交流機会を活用し、IoT技術を利用した歩行補助車の整備や、地域包括ケアシステムの構築等により、すべての世代の健康・安心な生活の実現を図る、ヘルシー＆スマートシティの形成に取り組む。

<取組課題>

技術・社会イノベーションの創出

経済

産業

再生可能エネルギー

- えごま6次産業化推進
- 農山村低炭素化モデルの構築
(再生可能エネルギーを活用した高付加価値作物の栽培実証)



えごま関連商品



植樹体験

<取組課題>

低炭素・エネルギー効率の改善

- エネルギー ● 木質バイオマス利用計画策定
- 環境教育 ● 未来に繋ぐ小学生植樹体験
- 自然体験 ● 呉羽丘陵・フットパス検討

環境

<取組課題>

持続的な付加価値の創造

社会

まちづくり

交通

福祉

- 富山駅周辺地区まちづくり
- LRTネットワーク形成
- 交通空間賑わい創出
- 健康長寿コンシェルジュ・サービスの推進 等



交通空間賑わい創出

三側面をつなぐ統合的取組
LRTネットワークと
自立分散型エネルギー・ネットワークの
融合によるコンパクトシティの深化

LRTネットワーク等の公共交通活性化施策に加え、地域資源の地産地消を達成する自立分散型エネルギー・ネットワークと組み合わせることにより、コンパクトシティを深化させ、持続可能な付加価値創造都市を目指す。



LRTネットワーク



自立分散型エネルギー・ネットワーク



IoT活用によるヘルシー＆スマートシティ

コンパクトシティ戦略による「健康」「QOL」「低炭素」「防災」等の付加価値検証と国際展開の推進

- 中山間地域における地方分散型のモデル地域を目指し、人口減少の抑制と年齢構成の偏在の解消に向け、既に効果が発現している地域エネルギー100%に向けた取組を強化。地域資源を活用したCLT等の木材需要拡大、バイオ液肥を活用した農業推進、独自の観光事業の促進など循環型の「回る経済」を確立する。

＜取組課題＞
地域資源を活用した
「回る経済」の確立

経済

木質資源

- 木質バイオマス発電の推進
 - CLT活用等木材需要の拡大
- 農業
- 資源循環・環境保全型農業の推進
- 観光
- 観光地域づくり



CLTを活用したホテル



バイオ液肥・バイオガス実証プラント

三側面をつなぐ統合的取組
永続的発展に向けた
地方分散モデル事業

環境

＜取組課題＞
地域エネルギー自給率100%、
木質資源活用によるCO2排出量削減

地域エネルギー

- 持続可能な森林づくり
- 生ごみ資源化
- マイクロ・小水力発電の推進

＜取組課題＞

環境に配慮した経済活動を行うことのできる人材育成

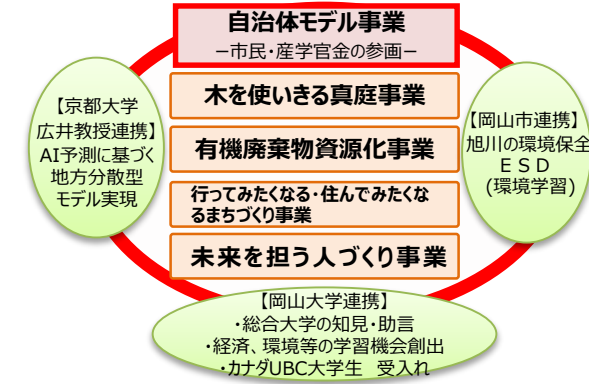
社会

人材育成

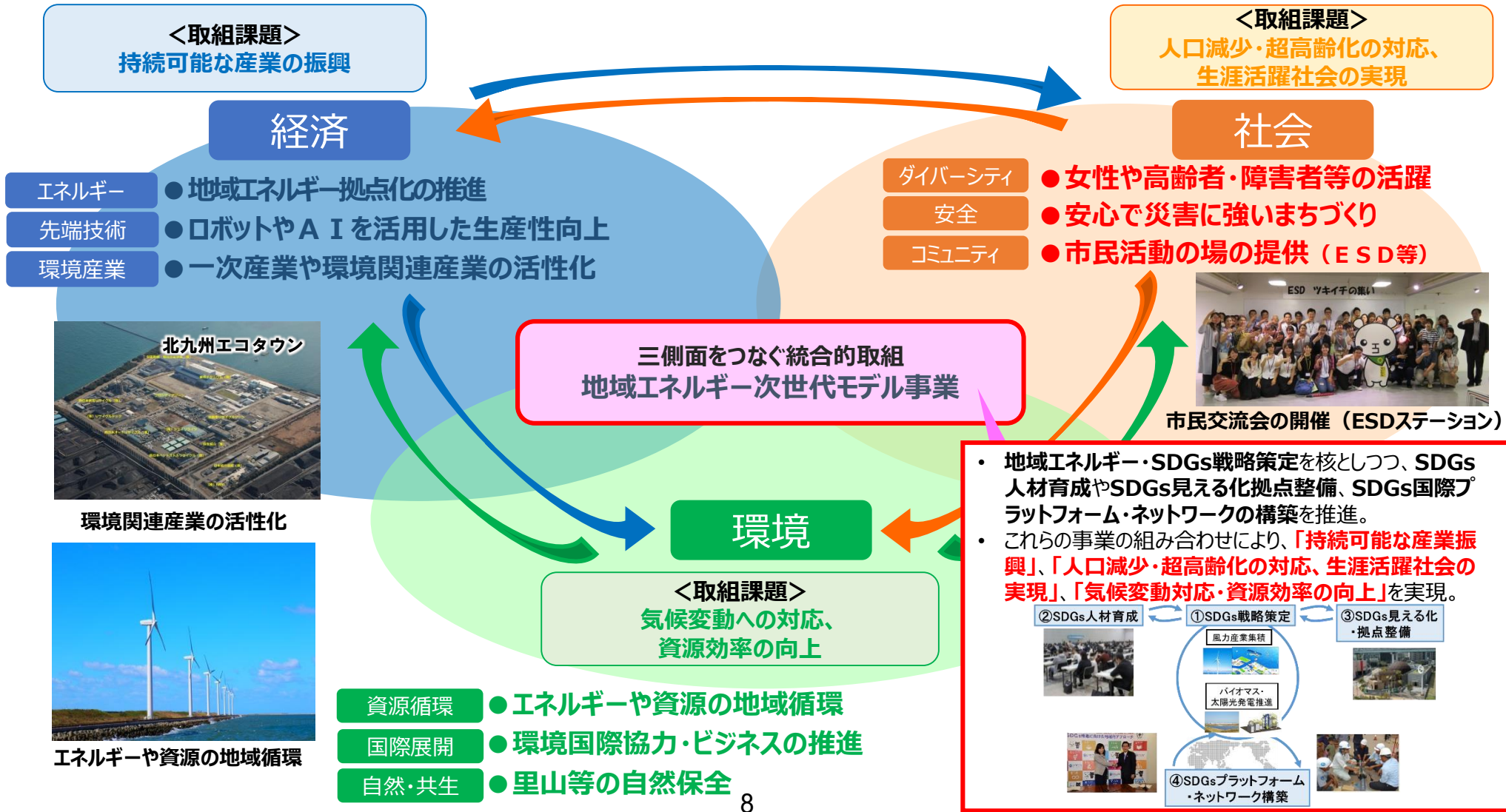
普及啓発

- 経済及び環境における学習機会の創出
- グローバル人材育成
- 資源の分別の推進

- エネルギー自給率100%達成や地産地消によりお金が市内で循環する「回る経済」を確立する。
- 観光DMOと連携した自転車のまちづくりなどの「行ってみたいくなる・住んでみたいくなるまちづくり事業」等を通じて、若者、関係人口、移住者を増やし、人口減少や地域経済衰退の負の連鎖を断ち切る「永続的発展」のモデルを構築する。



- エネルギーを核としつつ、技術力・市民力を活かした課題解決事業を展開し、国内外へ普及展開する。
- 具体的には、低炭素エネルギーの振興や環境産業の活性化、女性や高齢者・障害者の活躍、エネルギー・リサイクル産業の技術向上と海外展開等を進める。



- 農業のスマート化、市民社会への先進技術導入を目指し、IoT及びAIを実装する。これにより農業の収益性を高め、UIターン者等の増加につなげる。また、島内でのIoT人材の育成を図り、雇用を拡大するとともに、島内外間のコミュニケーション環境を強化し、環境に寄与する行動の啓蒙を行う。

<取組課題>

1次産業のIndustry4.0による垂直統合

経済

農業

雇用創出

地産地消

- 収穫量の全データ化、生産工程の体系化
- 出荷場等への自動運転による輸送
- 新規取引先の開拓、企業誘致
- 地産地消 ECマーケットの確立

<取組課題>

新たな交流環境の実現

社会

人材育成、
雇用創出
市民参加

- 6次産業システム管理を行う人材育成
- IoT運用業務による新たな雇用の創出
- 市民共創の「みらい創り対話会」の開催

三側面をつなぐ統合的取組
Industry4.0を駆使した
スマート6次産業化モデル構築



壱岐なみらい創りプロジェクト

環境

<取組課題>
環境ナッジの実施

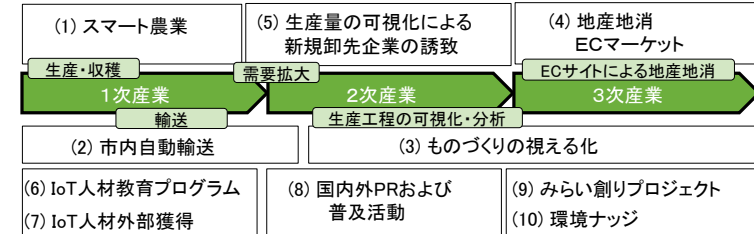
人材育成

環境教育

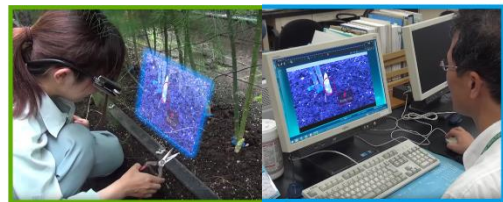
- 島外大学生および島内高校生によるイノベーションプログラム実施
- 環境への理解促進につながるイベント実施 等

- 多様なステークホルダーからなる「壱岐なSociety5.0活動推進事務局」を設置し、農業のスマート化を図る。
- 取組を通じて、IoT人材の育成や先進技術の市民生活・環境改善への応用を進め、持続可能な地域循環モデルを構築する。

Industry4.0を駆使したスマート6次産業化モデル構築



現場映像の共有 遠隔による作業支援



アスパラ栽培のスマート化



イノベーションプログラム

- 地域資源を活かし、町主体の公正を担保した開発計画による地熱資源の有効活用や、未利用熱水を活用したバイナリー発電の利用拡大検討、持続可能な公共交通確保のためのカーシェアリング導入検討などの三側面の取組を進める。更に、パートナーシップの強化や地域における自立的・持続的な経済活動構築のため、産学官民による交流・研究拠点を目指し、体制・施設の整備を行う。

＜取組課題＞
地域資源の利活用

経済

地熱資源

- 地熱資源の多面的活用

森林資源

- 森林資源の有効活用及び高付加価値化



地熱発電所
(地域住民による合同会社が運営)



温泉旅館の源泉を活用した
バイナリー発電所

三側面をつなぐ統合的取組
地熱をはじめとする
エネルギー研究・交流拠点づくり

環境

＜取組課題＞
町内が一体となった
低炭素行動の実現

エネルギー

- 木質バイオマスボイラー設備導入、未利用資源を活用した発電推進

低炭素

- 低炭素型森林経営のさらなる推進

市民参加

- コミュニティ活動によるエコ推進

＜取組課題＞

交流人口の拡大、
地域内コミュニティの維持

社会

公正

- 地域資源活用における公正の確保

交通

- 地域主体で運営するコミュニティ交通システムの構築



乗合タクシー (EV車)

- 地熱や森林という地域資源を活かした循環型の社会と産業づくりを目指す。
- 資源活用に向けた産学官民による交流・研究拠点としての体制及び拠点施設を整備し、地熱と森林資源活用に関する調査研究、産学官民の交流プログラム、専門人材育成等を推進する。

「旧西里小学校」をステージにした自治体SDGs実装・推進



- 地熱と森林資源活用に関する調査研究拠点(地域PPS等)
- 産学官民の対話と交流の拠点
- SDGs推進のための人材育成と交流の拠点